

横須賀みんなの海プロジェクト ～海の幸を守る、育む、つなげる～

- ・令和6（2024）年度 活動報告
- ・今後の活動計画

プロジェクト概要

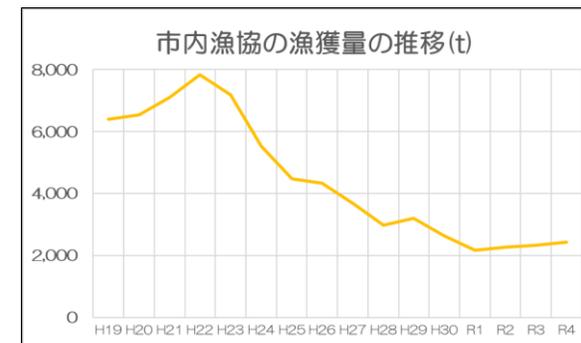
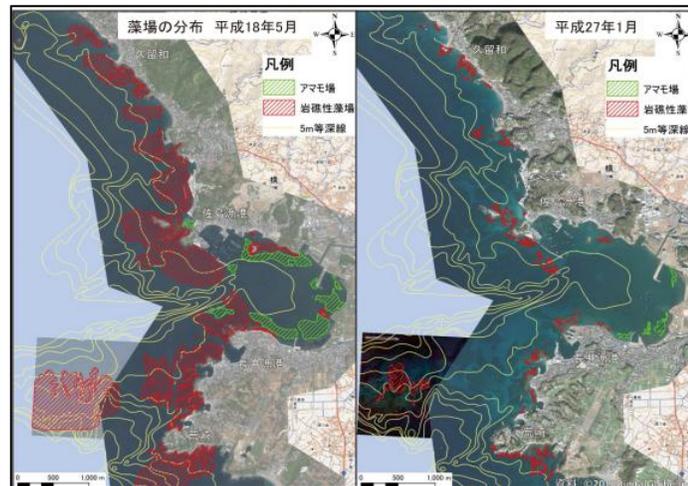
・平成2年頃 豊かな藻場が広がり、漁業が盛んだった
(例:当該地域 サザエの漁獲量 県内1位)

・平成24年頃から磯焼けが進行
→ 漁獲量の低下や生育の悪化

漁協を中心に、豊かな海を再生に取り組んできた

- ・食害生物(ウニ・アイゴ)の駆除
- ・藻場造成(カジメ)
- ・アワビの種苗放流
- ・地域の小中学校へのお出前授業

漁協	行政
漁協	行政
漁協	海洋高校
漁協	小中学校



平成18年から令和4年の間に
岩礁性藻場は**98.5%減**、アマモ場は**95%減**となった
(横須賀西部水産振興事業団調査より)

→ 藻場を再生し、CO₂吸収源を創出 ←

●ポイント

- 【工夫】民間企業との実証実験等を通じて、各地点の特徴に合わせた多角的な対策により藻場を造成
- 【民官連携】地域の学校、研究機関、行政などが連携しながら様々な取り組みを実施
- 【漁業振興】藻場の再生に伴い、漁業の回復を図る
- 【今後】地域の子どもたちと一緒に藻場造成を行うなど、環境教育の場として活用



海藻類が消失した海

↓ 藻場の再生



海藻類が再生した海

藻場の再生に向けた取り組み



食害生物の駆除



ミニストーン工法による藻場造成

令和6（2024）年度 活動報告

- 「藻場の保全」 … 藻場の保全活動として食害生物（主にウニ類）の駆除を漁業者が実施



ウニ駆除（手カギ等でウニを破壊）

＜保全活動実績＞

場所	実績
黒砂及び暮浜	食害生物（ウニ類）駆除 15,750個

- 「藻場の造成」 … セルロースによるカジメの種まき及び藻場礁の設置を実施



＜セルロースによる遊走子散布＞



岡部株式会社様より提供



＜藻場礁の設置＞



岡部株式会社様より提供

今後の活動計画

1、藻場の保全活動

- ・活動エリアを拡大し、引き続き、食害生物等の駆除を実施

2、藻場の造成

- ・ミニストーン工法等による核藻場の維持・造成
- ・企業と連携した藻場造成の拡大

3、ブルーカーボンの啓発や広域連携

- ・小、中学生などを対象とした海草の植え付け体験会の実施
- ・三浦半島市町の連携